

NAUTILUS  
ノーチラス神話復活!!



# 圧倒的な 違いを生む メカニズム

vol.11 ~番外編~

## ノーチラスマシン米国ショールーム訪問



アーサー・ジョーンズの遺伝子を引き継ぎ、さらに進化し続けるノーチラスマシン。その米国ショールームを視察すべく、カリフォルニア州に本社を置くメド・フィット・システムズ(Med-Fit Systems)社を訪ねた。

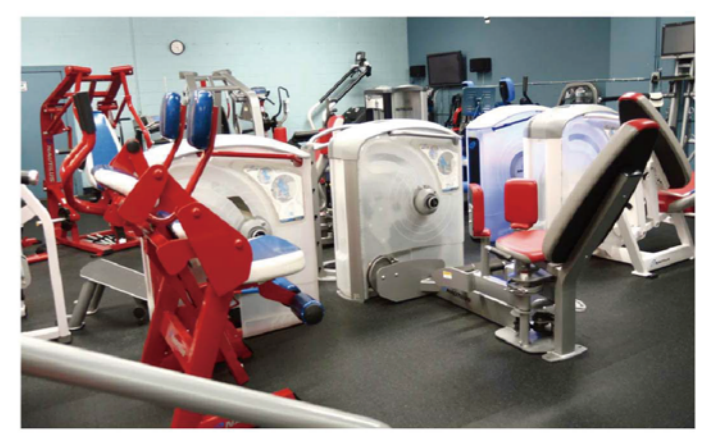
by THINKフィットネストレーニングマシン研究室

### メド・フィット・システムズ社

ロサンゼルスから南東に車を飛ばすこと約2時間、茫漠とした丘陵風景が、緑豊かな住宅街の景色へと変化し始める。ここは、カリフォルニア州フォールブルック。ノーチラスの業務マシン部門を所有するメド・フィット・システムズ社の本拠地だ。「メド・フィット・システムズ社」という名前は初めて聞く読者も多いと思うので、同社について若干説明しておこう。

元々医療分野とシニア市場に医療機器やサービスを、25年以上提供してきた同社がその一環としてノーチラスマシンの販売をスタートさせたのは2002年のことだ。元々バイオメカニクス的に優れた機構と機能を持つノーチラスマシンは、医療分野やシニア市場でも需要が高く、すでに同社の主力商品へと成長していった。そして2010年、ノーチラスの業務マシン部門を工場ごと買い取って現在に至っている。

話を元に戻そう。到着した我々を出迎えてくれたのは、同社CEOのDean Sbragia氏、副社長でインターナショナルセールス部門を統括するJuergen Kopf氏、そしてDean Sbragia氏の奥様であった。簡単な挨拶を済ませた後、早速、隣接するショールームへと案内してもらおう。そこには日本ではまだ導入実績の少ない「ノーチラスONEシリーズ」を中心に、最新鋭機種がずらり配置されていた。このONEシリーズはノーチラスマシンの最上位機種だが、特にシニア層に使いやすい配慮がなされているため、今後、日本の市場でも確実に需要が増えて行くであろう。(ONEシリーズについては本連載のvol.6で詳しく解説しているので、ぜひ参考にしてください。)



次に向かったのは、本社ショールームから歩いて5分ほどの場所にある「マーシャルアーツコンセプト」(MARTIAL ARTS CONCEPTS)というスポーツジムだ。ここはその名が示す通り、総合格闘技道場がメインであるが、ノーチラスがマシン(EVO)からフリーウェイトベンチ類に至るまで相当数導入されており、さながら「第2ショールーム」である。聞けば、実際、顧客をご案内する



マーシャルアーツコンセプトにはノーチラスマシンがずらりと揃っている。

ONEシリーズのウェイトタワーを幻想的に光らせるのは、内部に配置されたLED(別売オプション)だ。



アーサー・ジョーンズから始まったノーチラスマシンとその遺伝子は、同社に確実に引き継がれ、今なお進化し続けている。最後に、副社長Juergen Kopf氏に「ノーチラスマシンの現在と未来についてお伺いした」質問を紹介しよう。

— 御社がノーチラスマシンのオーナーとなった経緯をお聞かせください。  
**Kopf** 2002年よりノーチラスマシンの販売を始めたわけですが、それはやがて、医療関係やシニア向け販売商材の大半を占めるまでになりました。そういう意味で、ノーチラスマシンを手に入れたことは、とても戦略的であったとも言えます。今では、米国内よりも海外への販売の方が多く、全体の55%が海外です。売上のトップはドイツ、次いで中国、ロシア、オーストラリアの順に続きます。

— バージニア州には広大なノーチラスの製造工場がありますが、製品開発におけるポリシーを教えてください。

— 今回のメド・フィット・システムズ社訪問は、我々にとって非常にエキサイティングな経験だった。同社が単に戦略上ノーチラスマシンを買収したわけではなく、ノーチラスの持つストーリーやその背景まで、全てをひたひたまで惚れ込み、真剣にその発展に取り組み姿勢を肌で感じる事ができたからである。CEOのDean氏がノーチラスマシンのプロモーションビデオに自ら積極的に登場するのもその覚悟の表れだろう。

— 最後に、ノーチラスマシンの今後についてお聞かせください。  
**Kopf** 先にも述べた製品開発のポリシーに忠実でありながら、市場のニーズに合わせて進化していくでしょう。また、骨粗しょう症、糖尿病、心臓病などの、いわゆる生活習慣病に対して、筋力トレーニングが有効であることは疑う余地がありませんので、ノーチラスと我々の持つ医療分野の専門知識を組み合わせれば、これらの疾患に対する強力な解決策となり得ます。そのことを市場に知ってもらうためにも、これからも継続して訓練や教育といった啓蒙活動に力を入れ、ノーチラスブランドの価値を高めていきます。



ONEシリーズは特にシニア層に使いやすい配慮が満載だ。写真はレッグエクステンションとその調節機構のアップ。



CEOのDean Sbragia氏の奥様(左)と、副社長Juergen Kopf氏(右)。

す。一方で我々は彼の時代には無かった新しいものも追加してきました。カーディオマシン、「エイジングプログラム」などの新しいプログラム、そして、マーケットのニーズに応えて開発したファンクショナルトレーナーなどをです。

ノーチラスマシンについてのお問い合わせ先  
**株式会社 THINK フィットネス**  
〒136-0076 東京都江東区南砂3-3-6  
TEL/03-3645-9801 FAX/03-3645-9802  
www.thinkgroup.co.jp